

2019年度 発達支援つむぎ 桶川ルーム 職員アンケート改善策報告

いつも発達支援つむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
 今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長または職員にお気軽にお知らせください。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
環境・体制設備について	1 入口や指導室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するに当たり安全な環境であるか。	3.7	毎日清掃を行っておりますが、まだまだ整理整頓が行き届いていない箇所もあります。定期的に環境を整えていき、子どもだけでなく職員も落ち着ける環境にまいります。
	2 職員の配置数、職員の専門性は適切であるか。	3.7	欠勤等で職員が抜けてしまうこともあり、療育内容の変更を依頼する日もございました。今後もできる限り急な変更等がないように努めさせていただきます。
	3 ルーム内の環境や指導員の人員体制について、ご意見をお聞かせください。		「掃除や生き物の世話など、どの職員も気づいたことをすぐに行うことができていると感じる。」 ⇒最近棚の整理や職員室の机の上の整理ができていなかった場合があります。再度みんなで整理整頓を習慣づけていきます。
業務改善について	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参加しているか。	3.2	昨年度は月に一度の会議を大幅に変更し、毎週1時間の会議に加え、保育園との連携会議にも参加しております。その中で、互いの業務について理解を深めたり、改善を進めてまいりました。
	5 保護者にアンケート調査等を行い、保護者の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.3	今年度からタブレットでのアンケートを実施させていただき、一人ひとりお声がけさせていただいたため、多くのご意見を頂くことができました。 頂いた意見を参考に今後の運営に活かしていきたいと思っております。
	6 この自己評価表の結果を事業所内掲示やホームページなどで公開しているか。	3.8	事業所内に掲示しております。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3.3	行政の実地指導など、関係機関と連携を取り、業務改善につなげています。
	8 職員の資質、療育スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.3	事業所内研修を毎月行っています。また法人内外に関わらず、研修等に参加し、職員のスキル向上を目指しています。
9 業務改善について、ご意見をお聞かせください。			
適切な支援の提供について	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3.3	標準化されているアセスメントツールを使用する一方で、標準化までは至りませんがそれぞれの職員の学んできたノウハウを活かして療育にあたらせていただいております。
	11 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	3.5	今年度は、週に一度会議を設け、保護者様と児童発達管理責任者のやりとりで計画案を作成するのではなく、一人一人の職員の声を拾った計画書を作成しております。
	12 グループ指導や個別指導のプログラムは、支援目標に沿ったものになっているか。	3.2	支援目標に沿って、毎回の「見たい姿」を記載するようにしております。
	13 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3.8	継続して行うことも大事だが、日々どうすれば子どもが楽しく学べるかを考えております。
	14 プログラム開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	4.2	必ず活動開始前にその日のグループの打ち合わせを行っております。今後も子どもの主体性を大事にした内容を考えていきます。
	15 支援終了後は、職員間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.5	振り返りは必ず毎回行い、様子、変化などを共有し次回につなげていっています。
	16 日々の支援内容を正しく記録し、支援の検証・改善につなげているか。	3.8	記録をもとに支援目標に入れていっています。個人での検証、改善ではなく、ルーム全体での検証・改善を行い、全員で子どもたちを見守ってまいります。
	17 定期的なモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができていくか。	3.5	お子様、ご家族様のニーズに合わせてモニタリングや相談業務を行いつつ、半年に1回は更新ができるシステムを導入しております。現在、更新月の2か月前にはモニタリングを行い、遅延なく計画書は作成しております。
	18 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など）	2.8	今年度は戸外活動のうち、散歩をより多く取り入れております。散歩には地域の商業施設や図書館等も取入れ、その中で「いける力」に通ずる活動を提供しております。
19 適切な指導の提供について、ご意見をお聞かせください。			
関係機関や保護者	20 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	3.7	保護者様のニーズやお子様の様子に応じた、共通理解の時間は変動させております。ご家庭や園での様子で困り感が多い場合は、毎回ご家庭や園での様子を聞き取り、日々の療育へ活かしております。
	21 所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に努めているか。	3.3	今年度は、幼稚園3か所、保育園2か所に担当者会議に参加させていただきました。アドバイスのような上下関係のあるサービスは行っていませんが、互いの様子を共有しつつ、一緒に育てていく方向性を整理させていただきました。
	22 児童発達支援事業所同士で連携をとり、情報共有、相互理解に努めているか。	2.8	今年度は、3月6日上尾市、桶川市、伊奈町に所在する、児童発達支援サービス事業所と放課後等デイサービスの合同の連絡協議会に参加する予定です。
	23 児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	2.5	小学校や保育園、幼稚園へ移行する利用児は情報交換を進めておりますが、他事業所は実施できておりません。次年度の課題とさせていただきます。
	24 児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	3.2	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関との連携は実施できておりませんが、挨拶回りを通じて顔合わせは行っております。

	質問内容	平均スコア	改善策・ご意見への対応について
との連携について	25 地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.2	今年度は、3月6日上尾市、桶川市、伊奈町に所在する、児童発達支援サービス事業所と放課後等デイサービスの合同の連絡協議会に参加する予定です。
	26 障害のない子どもと活動する機会を設けているか。	3.7	メリーポピンズ桶川ルームとの「マンスリー」（インクルーシブ保育）を本格的に実践しております。来年度はさらにサービスを拡大し、平日の午前中はマンスリーの実施を予定しております。
	27 事業所の行事に地域住民を招待するなど、地域に開かれた事業運営を行っているか。	2.0	今年度はスヌーズレンやつみきの体験学習にて、三笠産業様とニコニコ童具様にお世話になりました。来年度も実施したく思っております。
	28 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか。	2.0	今年度は、実施は満足できておりません。次年度は、年間計画に盛り込む等、計画的に進めていきたいと思っております。
	29 関係機関や保護者との連携について、ご意見をお聞かせください。		
保護者やお子さまへの対応などについて	30 契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.3	職員全員が契約内容を把握し、説明ができるよう努めてまいります。
	31 保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.2	子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じたり、必要な助言を的確にお伝えできるよう日々工夫しております。特に、お話を聞く時間の確保は適宜設け、気軽に話せる環境は準備しております。
	32 保護者同士が集まれる場の提供など、保護者同士の連携につながる支援を行っているか。	4.2	今年度は、2回保護者交流会を実施させていただきました。ご意見の中には頻度の増加を希望する方もおり、来年度は3回実施を目指しております。
	33 お子さまや保護者様からの苦情があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	3.3	些細な事柄も、上長に報告をし迅速かつ適切に行っております。
	34 掲示物やホームページなどで、活動内容やイベント開催告知など、お子さまや保護者様に対して情報を発信できているか。	4.0	体験学習についてのお知らせや活動報告は廊下の掲示版を活用したり、ブログ等でも掲載しております。また、桶川市や上尾市の就学相談の時期を掲示するなど、利用者様にとって役に立つ情報は掲示させていただきました。
	35 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。（例：分かりやすい言葉かけをしているか、専門用語を使い過ぎていないかなど）	4.2	お子様の様子に応じて、端的でわかりやすい言葉かけや視覚的掲示等を活用させていただいております。また、その逆のわかりにくい言葉かけ（小さな声で話す等）も意図的に行うこともあります。
	36 個人情報の取扱に十分注意しているか。	4.5	職員室の机の上に資料を出しっぱなしのことがありました。今後気を付けてまいります。
	37 職員同士の連携や情報共有は適切に行われているか。	4.0	大きなミスは発生しておりませんが、職員に伝えた内容がその職員で留まることがありました。今後気を付けてまいります。
	38 保護者やお子さまへの対応などについて、ご意見をお聞かせください。		
非常時の対応について	39 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを、把握できているか。	3.3	定期的に見返すことはありますが、全体的に把握までには至っておりません。今後も見直していき、全員が把握できるよう努めます。
	40 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	4.2	毎月メリーポピンズとの合同避難訓練を行っております。今後も、災害だけでなく、人命救助などの研修会にも参加し、備えます。
	41 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	3.5	虐待の研修会は1度行っております。今後も何が虐待になるのかなども含め改めて学べるよう研修会は適宜行っていきます。
	42 ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか。	4.0	毎月メリーポピンズ桶川ルームとヒヤリハットや事故記録簿、法人内の事故事例等の共有も行っております。
	43 非常時の対応について、ご意見をお聞かせください。		
満足度について	44 利用児はつむぎに楽しく通っていると思うか。	4.0	楽しく通っていただくことが、職員一同共通して願っております。これからも、全力で子どもたちの笑顔を支えています。
	45 つむぎの支援を通じて、利用児の変化や成長を実感することがあるか。	4.2	これまでの支援を通じて、どの子どもそれぞれのスピードで成長していると思いますが、つむぎでの支援だけではその成長は見られなかったと思います。ご家庭で取り組まれていることや自園での先生たちの取り組み等、たくさんの大人の支えがあり、成長してきたかと思っております。
	46 設問事項に関わらず、ご意見・改善点などなんでもお聞かせください。		今後もその成長した姿を一緒に見守ることができれば幸いです。これからも、子どもたちの成長を一緒に支えています。

アンケート実施期間：2019年10月

全回答数：6

発達支援つむぎ 桶川ルーム